

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
6年

6月3日（火）4校時

国語「イースター島にはなぜ森林がないのか」

本時のねらい

筆者の考えをもとにして 自分の考えをもつ ことができる。

本時のこだわり

モアイ像の必要性叙述から押さえ、本当に必要だったか自分の考えをもたせる

展開

学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
1 復習	○「人」がした3つの内、「農地開墾」「丸木舟」は、生活していくうえで必要不可欠なことだと理解し、「モアイ像の制作」はなぜ作ったのか疑問をもたせる。
2 なぜモアイを作った？	○モアイ像をなぜ作ったのか、叙述から探させる。 ○「祖先を敬うために、火山岩に彫刻を施した。」 →このことって悪い？ 自分たちも祖先を敬うことをしていることに気が付かせる。 →お墓参りや、伝統を受け継ぐことの大切さを起草させる。
3 モアイ像って必要？不要？	○モアイ像の制作は、必要なことだったのか自分の意思を黒板に名札を張ることで明確にする。
4 自分の意見をもつ 必要 不要 考え中	○考え中の人、自分と反対意見の人を説得させるために、同じ意見の人と話す。
5 自分の意見を書いてみよう (テンプレート)	○自分の意見を再構築させ、ノートに書かせる。 ○自分の意見を書くことが苦手な児童に対して、テンプレートを与え、書けるよう支援する。
6 次回のめあてを考える	○立場が変わった児童や考えが深まった児童に発表させる。